

公益財団法人かめのり財団主催
「日本における外国人と福祉のこれまでとこれから 連続セミナー」
開催のご案内

ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本とアジア・オセアニア地域の若い世代の交流と、その懸け橋となる人材育成を通じた内外の青少年の友好関係と相互理解の推進を目的とする弊財団は、2021年度から「国際交流の新局面」と題した連続オンラインセミナーを開催しております。

2021年度は①青少年の国際交流、②地域における多文化共生や外国人の就労、③国際交流や多文化共生の促進を支援する助成機関における、「これまで」と「これから」について、2022年度は①地域における外国人の暮らし、②地域における外国人の就労、③多文化共生の促進を支援する助成機関における、「これまで」と「これから」について、現場の状況や今後の見通しなどについて考察を重ねてきました。

各回のご登壇者からのお話から、感染症拡大を契機として、外国人が、これまであまり接点がなかった福祉の窓口や地域の活動にもアクセスするようになったために、「支援者側が、外国人を取り巻く福祉制度や社会資源の脆弱さに気づく機会が増えている」ことがわかりました。

そこで2023年度は、外国人支援の実務ご担当者と社会福祉の実務ご担当者のみなさまを主な対象として、「外国人の福祉」に携わる方々からお話を伺います。

ご多忙とは存じますが、ぜひご参加を賜りたくご案内申し上げます。参加方法や登壇者の詳細につきましては、別紙をご覧ください。当日のご参加が難しい場合は、後日、セミナーの採録記事を弊財団ホームページに掲載する予定ですので、ご高覧いただければ幸甚に存じます。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます。

公益財団法人かめのり財団
理事長 木村 晋介

主 催：公益財団法人 かめのり財団

【運営協力/お問合せ】IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

Eメール：office.iihoe@gmail.com

*お問い合わせはEメールにてお願いいたします。

日本における外国人と福祉のこれまでとこれから 連続セミナー2023 全3回 概要

日時・テーマ	ご登壇者と内容
第1回 「多文化共生時代の地域福祉・福祉 制度の現状と課題」 (外国人支援の実務ご担当者向け) 2023年4月13日(木) 16:00-18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・解説講義：矢野 花織氏（北九州国際交流協会） ・事例紹介：長谷部 治氏（神戸市社会福祉協議会） 村松 清玄氏（シャンティ国際ボランティア会） ・鼎談：矢野氏、長谷部氏、村松氏 ・質疑応答
第2回 「多文化共生時代の地域福祉・外国 人相談対応への配慮事項」 (社会福祉の実務ご担当者向け) 2023年4月19日(水) 16:00-18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・解説講義：新居 みどり氏（国際活動市民中心） ・事例紹介：矢富 明德氏（佐賀県国際交流協会） 山野上 隆史氏（とよなか国際交流協会） ・座談：新居氏、矢富氏、山野上氏、 田村太郎氏（ダイバーシティ研究所／多文化共生マネ ージャー全国協議会） ・質疑応答
第3回 《総括》今後に向けて備えるべきこ と」 2023年4月20日(木) 16:00-18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・解説講義：川北 秀人氏（IIHOE[人と組織と地球のための国際 研究所]） ・質疑応答

開催方法：

Zoom を利用したオンライン開催です。録画配信はございません。

参加費：

無料（登壇者の所属団体へのご寄付は歓迎いたします。）

お申込み：

以下のフォームから事前にお申込みください。開催日が近づきましたら、Zoom 視聴の URL 等についてメールでご連絡を差し上げます。他の方への転送や転載はご遠慮ください。

<https://forms.gle/eEs1MiDwUGCH2GkA8>

※お申込み締切は、各回 2 日前です（定員に達し次第締切）。3 回まとめてのお申込みも可能です。

※恐れ入りますが、同一団体ご所属の場合でも、お一人様ずつお申込みをお願いいたします。

※必ず、視聴される方のお名前でお申込みください。Zoom 表示上のお名前と異なる場合、入室が許可されない場合がございます。

第1回：「多文化共生時代の地域福祉・福祉制度の現状と課題」

2023年4月13日（木） 16:00-18:00

矢野 花織（やの かおり）氏

公益財団法人北九州国際交流協会

北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター センター長

日本語教育や外国人相談に携わる中で、外国人住民が社会の一員として暮らすためには、日本語教室や相談窓口での支援を充実するだけでなく、同時に社会が変わっていく必要があると感じ、専門的な知識やスキルを習得するために社会福祉士の国家資格を取得。令和元年度より、多文化ソーシャルワーカーおよび地域日本語教育総括コーディネーターを兼務。現職の他、西南女学院大学非常勤講師日本公共通訳支援協会運営委員、自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザーなどを務めている。九州大学大学院修士（教育学）。



北九州国際交流協会 <https://www.kitaq-koryu.jp/>

長谷部 治（はせべ おさむ）氏

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 地域支援部担当課長

岐阜県出身。大学進学を契機に鹿児島へ。大学3年生の1995年1月に発生した阪神・淡路大震災を契機にボランティアとして神戸へ。翌年、社会福祉法人神戸市長田区社会福祉協議会に採用。2007年社会福祉法人神戸市社会福祉協議会に転籍。以降、各種出向を経て現在は神戸市社協地域支援部担当課長。コミュニティソーシャルワーク、生活支援コーディネーター、こどもの居場所（子ども食堂、学習支援）、災害ボラセンの4領域を主に担当。その他に、認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会理事、特定非営利活動法人FMわいわい理事を務める。

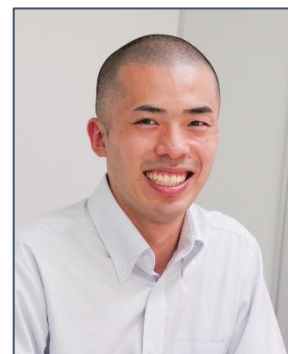


神戸市社会福祉協議会 <https://www.with-kobe.or.jp/>

村松 清玄（むらまつ せいげん）氏

公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 国内事業担当

1993年、青森県五戸町生まれ。曹洞宗僧侶。東北大学文学部卒業後、大本山永平寺で3年間修行。修行中に出会ったシャンティの活動に共鳴し、2020年11月にシャンティに入職。現在、豊島区における在留外国人支援事業、外国ルーツの子どもの居場所づくり事業を担当。



シャンティ国際ボランティア会 <https://sva.or.jp/>

第2回：「多文化共生時代の地域福祉・外国人相談対応への配慮事項」

2023年4月19日（水） 16:00-18:00

新居 みどり（にい みどり）氏

特定非営利活動法人国際活動市民中心（CINGA） コーディネーター

青年海外協力隊としてルーマニアにて活動。帰国後、多文化共生領域で仕事をすることを目標に東京外国語大学多言語多文化教育研究センター、国際移住機関（IOM）などで勤務。2011年よりCINGAで働き始め、15年より地域日本語協力や外国人相談領域の事業コーディネーターを務める。

国際活動市民中心 <https://www.cinga.or.jp/>



矢富 明德（やどみ あきのり）氏

公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長

約10年間の企業勤務の後に渡米し、留学や日系企業での勤務を経験し帰国。2011年、佐賀県国際交流協会に入職し、現在に至る。この間、社会情勢の変化とともに佐賀県国際交流協会では活動の柱が国際交流から多文化共生へシフト。2016年の熊本地震、2019年、2021年の佐賀での豪雨災害においては、外国人支援活動に従事。佐賀における防災や子供の居場所づくりに関する市民活動団体のネットワークにも外国人関係団体として参画中。（一財）自治体国際化協会認定 多文化共生マネージャー。

佐賀県国際交流協会 <https://www.spira.or.jp/>

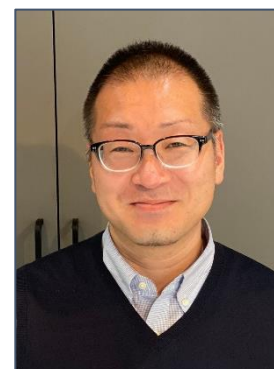


山野上 隆史（やまのうえ たかし）氏

公益財団法人とよなか国際交流協会 常務理事兼事務局長

大阪府生まれ。大学、大学院で日本語教育について勉強し、日本語教師（日本語学校や大学、日本語教師養成講座など）をする傍らで日本語ボランティアを始める。地域の日本語教室にやってくる人々との交流から見える多様性の楽しさと社会課題の深さにはまり、とよなか国際交流協会の職員となる。その後、現場と政策をつなげたいと思い、文化庁職員（専門職：日本語教育担当）に転職するが、7年後、再度現場でがんばりたいと思うようになり、とよなか国際交流協会に転職。現在に至る。

とよなか国際交流協会 <https://www.a-atoms.info/>



田村 太郎（たむら たろう）氏

一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事

兵庫県生まれ。阪神・淡路大震災で被災した外国人への支援を機に「多文化共生センター」を設立。自治体国際化協会参事などを経て、2007年1月から「ダイバーシティ研究所」代表として人の多様性に配慮のある組織や地域づくりに携わる。自治体や国際交流協会、NPO職員を対象とした「多文化共生マネージャー」の養成にも注力しており、2022年末現在で650人を超えるマネージャーが全国でネットワークを形成。復興庁・復興推進参与も兼務。共著に『阪神大震災と外国人』『多文化共生キーワード事典』などがある。



ダイバーシティ研究所 <https://diversityjapan.jp/>

第3回《総括》今後に向けて備えるべきこと

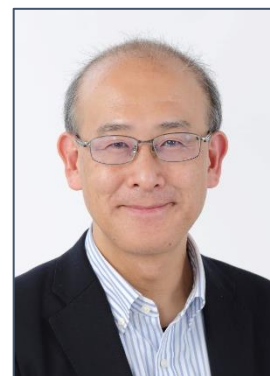
2023年4月20日（木） 16:00-18:00

川北 秀人（かわきた ひでと）氏

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

兼 ソシオ・マネジメント編集発行人

大阪生まれ。1987年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。広報や国際採用などを担当して1991年退社。その後、国際青年交流 NGO の日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、1994年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや企業の社会責任（CSR）への取り組みを支援するとともに、市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。(特) JEN 共同代表理事（2004年から2010年、2018年より再任）、(一財)日本民間公益活動連携機構 評議員（2018年より）など。また2008年より、かめのり財団の顕彰事業・助成事業の委員兼アドバイザーを務める。



IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] <https://blog.canpan.info/iihoe/>